



「いざ」というときに備え訓練する消防団員(蔵王山第3駐車場)

5月13日(日) 地域のために 備えは万全

5月13日(日)に蔵王山で、翌週の20日(日)には渥美花の村で山林火災訓練を行いました。訓練には、田原市消防団の10分団合わせて約700名が参加。蔵王山に6分団13車両、渥美花の村に4分団12車両が集結し、それぞれの水利からホースを延長して放水を行いました。参加した消防団員たちは、山道を力いっぱい駆け上がると、ホース延長や中継操作などの動作を確認。もしもの火災の発生に対処できるよう、態勢を整えていました。



転んでもへっちゃら！田植えを楽しむ参加者ら

5月13日(日) おいしいお米に すくすく育て！

サンテパークたはらの体験農場で農業体験「田植え」を行いました。参加したのは、市内外の親子連れ18組75名。約1反の田んぼに、もち米の苗を植えました。参加した子どもたちは、足が抜けなくなったり、転んで泥だらけになったりするなど、初めての体験に苦戦していましたが、最後まで楽しみながら苗を植えていました。なお、この秋には同参加者によって、農業体験「稲刈り」を行います。おいしいお米に育つか？



田原市の友好都市・宮田村の物産展にもたくさんの人だかり

4月29日(祝) 大盛況の サンテパーク

ゴールデンウィークにさまざまなイベントを開催したサンテパークたはらは、4月28日(土)~5月6日(日)の期間に4万2500人の入場者を記録しました。期間中の4月29日(祝)には、毎年恒例の農業祭をサンテドームで開催。新鮮な農畜産物や園芸品など、バラエティに富んだ地元産のお買い得品がずらりと並び、売り切れ続出の大盛況でした。この日は天候も良く、親子連れを中心に大にぎわいの一日となりました。



景色も天気も最高！筆もどんどん進みます

5月12日(土) 描きどころいっぱい！ 田原の風景

春の渥美半島写生大会が市観光協会により開催され、市内のあちこちで半島の美しい風景と向き合う“画家”たちの姿が見られました。好天に恵まれた両日、いつも以上に美しさを増した絶景の数々は、参加した幼・保育園児や小・中学生ら約150名の創作意欲をかきたてました。小さな芸術家たちは、お気に入りの田原市の景色を絵で表現しようと、画用紙と風景を交互に見つめながら、真剣に写生に取り組んでいました。